

南富良野消防総合演習 日頃の成果を遺憾なく発揮！

平成25年度富良野広域連合南富良野消防総合演習が

6月23日、消防職員と消防団員、特別参加の陸上自衛隊上富良野駐屯地第四特科群第131特科大隊の隊員など合わせて100名が参加して、南富良野高等学校グラウンドを会場に行われました。

開会式に引き続き、小隊訓練が第1・第2分団、第3・第4分団の合同により行われ、指揮者の号令により足並みの揃った行進が披露されたほか、陸上自衛隊

班により土砂災害に巻き込まれた住宅から探索機やエンジンカッターなどを駆使し、生存者をすばやく救助しました。

上富良野駐屯地第四特科群第131特科大隊による展示訓練では、大型台風の上陸による集中豪雨の影響により町内の各河川が氾濫し、各所で発生した土砂崩れにより幾寅地区が孤立したことを想定して行われ、消防団員や多くの町民が見守る中、偵察班・機動班・衛生班により土砂災害に巻き込まれた住宅から探索機やエンジンカッターなどを駆使し、生存者をすばやく救助しました。



消防操法応用訓練



消防操法応用訓練

また、各分団による消防操法応用訓練や模擬火災訓練が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

消防親睦競技として、「綱引き」が行われ、各分団ごとに競い、第3分団（下金山）が優勝しました。

閉会式での、富良野広域連合原一志消防長の講評では規律正しい消防技術と団体行動の迅速適正を図り消防人としての資質の向上と士気の高揚を今後も図って頂きたいと話されました。

また第131特科大隊による一度に300名分の主食と副食を同時に45分以内で調理できる野外炊具により、来場した町民や団員、関係者にカレーライスが振舞われました。

なお、追悼式の挙行にあ



献花する遺族会の皆さん

南富良野町戦没者追悼式 一〇三柱の英靈の冥福を祈る

先の大戦から68年目を迎え、戦没者一〇三柱の靈を慰めるため、町社会福祉協議会主催による「戦没者追悼式」が7月7日、来賓や遺族の方々64名が参列する中、忠魂碑前でおごそかに執り行われました。

午前10時、参列者全員で黙祷を捧げたあと、岩永廣一郎会長が「あの悲しい歴史を一度と繰り返すことがないよう我が国の恒久平和を誓います」と式辞を述べ、来賓からの追悼の言葉に続

いて、参列者が一人ずつ白菊を供え、尊い犠牲者の冥福を祈りました。

なお、追悼式の挙行にあ



献花する遺族会の皆さん

- JAふらの
- 社会福祉法人
- 南富良野支所女性部
- 南富良野町議会
- 上川地区連合遺族会
- ふらの農業協同組合
- JJAふらの
- 南富良野町大乗会
- けん三のことば館
- 南富良野町鉱業振興会
- クリニック
- 南富良野町
- 南富良野大乗会
- 南富良野町高齢者事業団
- 幾寅婦人会

平成25年度本部町・南富良野町親善交流事業 南の国の真夏に挑む体験の旅

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から行われている親善交流事業は今年で23回目を迎える「南の国の大夏に挑む体験の旅」として、

7月1日から5日までの4泊5日の日程で、南富良野町交流団（各小学校6年生児童17名・随行5名）が本部町を訪問しました。

7月1日早朝に本町を出発した交流団一行は、飛行機の直行便で午後5時過ぎには本部町に到着。児童の皆さんには、熱烈な歓迎を受け歓迎夕食会に出席し、体験の旅での抱負を述べ、YOSAKOIソーランを元気に披露しました。また、今年1月に南富良野町を訪問した本部町の児童との再会も果たし、交流を深めました。翌日には、パイン園の見学や本部小学校児童との交流学習、琉球ガラス工芸やバナナボート体験を楽しみ、3日目には、児童の皆さんと一緒に楽しんでいた海洋博公園内の美ら海水族館の見学や海水浴の体験などを行いました。この日の夜には、ホームステイ先の家庭で、家族との交流を深めました。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に帰郷しました。



7月16日の解団式では、児童一人ひとりから感想発表があり、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の大切さを学んだこと、美ら海水族館でのジンベエザメやマンタの大きさに感動したこと、バナナボートに乗つて楽しかったこと、優しく迎えてくれたホームステイ先のご家族との交流が楽しかったこと等沢山の体験や見聞の思い出を話されました。

7月16日の解団式では、児童一人ひとりから感想発表があり、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の大切さを学んだこと、美ら海水族館でのジンベエザメやマンタの大きさに感動したこと、バナナボートに乗つて楽しかったこと、優しく迎えてくれたホームステイ先のご家族との交流が楽しかったこと等沢山の体験や見聞の思い出を話されました。



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。



第35回目になる町民登山が7月7日に行われました。雄大な自然に親しみ、登山を通して強い忍耐力を養い、体力の増進と町民相互の親睦を図ることを目的に開催されています。今年は新得町にある佐幌岳（標高1059メートル）に登山しました。この日は猛暑の中、小学4年生から68歳までの16名が参加しました。最年少の小学4年生の奥山拓斗君は一昨年から連續3度目の参加で、とても楽しく登れました。来年以降も是非参加したいと話していました。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたしております。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたおります。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたおります。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたおります。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありがたく感謝をいたおります。

4日目には本部町を離れ、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館や和平の碑などを見学。5日目には、真っ黒に日焼けした姿で全員元気に



7月17日、国道38号落合地区の狩勝峠改修工事を施工している富良野市の株式会社山伏パコム（荒木徹代表取締役社長）様による道の駅駐車帯の舗装補修工事約170m²が地域貢献活動として実施していただきました。

道の駅駐車場は今が観光シーズンを迎える昼夜を問わず多数の車両利用があることから、今回の補修により駐車場利用の利便性を図られることが高まり、町としても大変ありが